

## 全校朝会「探究の夏・読書の夏」6 / 13

今朝は、このイラストが描かれたポスターについてお話をします。何だか分りますか？ 校内に何枚か貼られていますね。すぐに分かった人もいるかと思いますが、次にヒントを8枚お見せします。

ヒント1。ヒント2。ヒント3。いずれも学校図書館に置かれているある冊子の表紙です。もう分かりましたか？ ヒント4：金曜日に行われた6年生のオンライン授業の様子です。生卵を立てることができか？の実験をやっていました。ヒント5：4年生が市民図書館の電子書籍サービスを利用しているところです。ヒント6：さくら学級の2年生が、市民図書館に行ってきました。ヒント7：3年生がお仕事を調べています。最後のヒント：「ふじみ探求ノート」です。

さあ、もう分かりましたね。これらがすべて関係しています。夏休みに取り組む「図書館を使った調べる学習コンクール」のお話です。

「調べる学習」というのは、自分が知りたいことや調べたいことを詳しく調べて、まとめるだけの学習ではありません。どんなに詳しく調べて、きれいにまとめても、それはどこかに書いてあることです。インターネットで検索すれば、すぐに答えが出てきます。

そうではなくて、大切なことは、みなさん自身が「なぜだろう？」とか「どうしてかな？」「不思議だなあ」「どうやって？」などの疑問を持つことです。それを解決して、**新しい答えを出す**のです。

まずは、自分の「なぜ？」を、どんなことを調べたいのかを、はっきりさせたら、アキシマエンスに行って、図書館の司書の方に、何をどのように調べようとしているのか伝えてみましょう。

その時、大切なことは、単純に「うんこについて調べたいです」ではダメです。うんこは「どこからきたのか？」とか「どうしてくさいの？」「きたないの？」「トイレからどこに行くの？」など、自分がどんな疑問を持ったのか、それを**調べてどうしたいのか**が大切です。そうしたら、図書館の方からヒントをいただけると思います。


また、その時、「ふじみ探求ノート」がきっと役に立ちます。電子書籍サービスを活用することもよいでしょう。「生卵は立つか」と同じように、いろいろな実験や観察も面白いです。先ほどの「コケの研究」では、たくさんの苔を実際に観察して比べていました。

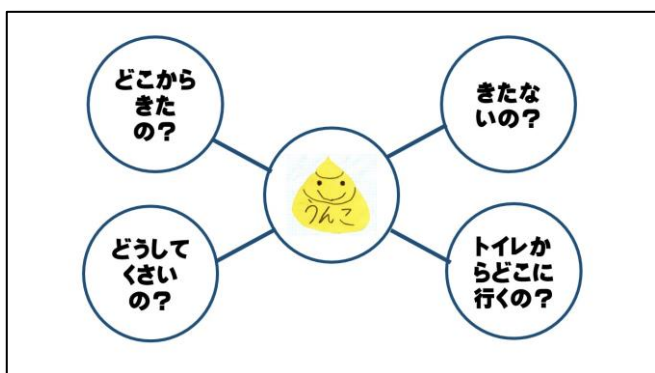
つまり「調べる学習コンクール」は、「探究学習」そのものと言えます。この夏休みは、今まで学んだことを生かしながら、疑問を解決し、なるほど！ そうなんだ！ 分かった！ にしてほしいと思います。

そして、もう一つの大きな課題に「読書感想文」がありますね。もしかしたら、調べ学習で読んだ本から、読書感想文を書きたくなる本が出てくるかも知れません。逆に、いろいろな本を読んでいるうちに調べたいことが出てくるかもしれません。

今年の夏は、いろいろな本を読んでみましょう。きっと新しい世界が広がります。探究の夏、読書の夏です。

~~くわしくしらべる~~  
~~きれいにまとめる~~  
~~ネットでしらべるだけ~~

 なぜだろう？  
どうしてかな？  
ふしぎだなあ？



しらべる  
↓  
たんきゅう

 なるほど！  
そうなんだ！！  
わかったぞ！！

